

東洋計器株式会社

ゆたかで持続可能な 地域と人をつくる

東洋計量史資料館と山林保護の取り組み



社有林 (らいちょうの森)

長野県松本市に本社を構える当社では、本業以外の社会貢献活動においても、豊かで持続可能な地域社会の構築に貢献しております。

当社が運営する「東洋計量史資料館」は国内外の計る事に関わる、古い度量衡機器 1 万 2 千点を所蔵する、日本最大の計量史展示館です。貴重な「はかり」の数々を通じて、「ものづくり」の重要性や「計ること」の大切さ、さらには人間の叡智の変遷を、地域内外の皆様にご理解いただく活動を継続しております。

加えて、当社では、長野県内に延べ面積約 45 ヘクタール (東京ドーム約 10 個分相当) に及ぶ、広大な社有林を所有しております。社有林の保護・保全活動を通じて、豊かな自然環境が残り、暮らしやすい地域社会の維持発展に寄与してまいります。

こうした活動を通じ、「計量の価値」を高め、社員の働く意欲の向上を図ると共に、県内外からの有為な人材の確保を推進していきます。

